

ネットワークアンケート ⑤7

糖尿病ネットワークを通して

医療スタッフに聞きました

Q. 貴院では、HbA1cの検査結果を採血した当日に患者さんにお伝えしていますか？

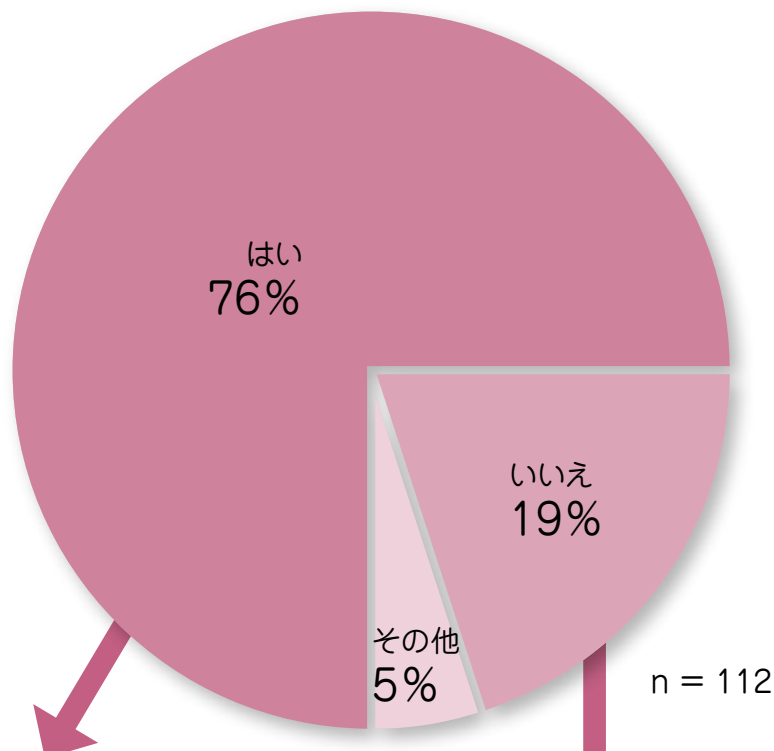
HbA1c検査は、糖尿病の診断時をはじめ、患者さんの血糖コントロール状態を知る数値として重要な数値です。日進月歩の機器の進化で迅速検査が普及し、患者さんへの迅速なフィードバックも進んでいると言われる昨今、実際の状況を伺いました。

[回答数：医療スタッフ112名(医師19、看護師44、管理栄養士25、臨床検査技師9、薬剤師6、その他9。うち日本糖尿病療養指導士31、糖尿病認定看護師5)、患者さんやその家族503名(病態/1型糖尿病196、2型糖尿病286、糖尿病境界型9、その他12、治療内容/食事療法346、運動療法302、経口薬245、注射薬18、インスリン療法250、インスリンポンプ療法58/重複回答有)]

76%が検査結果を採血した当日に、19%が次回以降の診察日に伝えているという結果でした。当日報告する理由は、「結果をもとにした療養指導を行うため」が86%、「迅速測定できるから」が58%、「次回診察日では、患者さんの記憶を遡るのが難しくなる」26%と、迅速測定の普及によってその日に検査結果が判明することが一般的になり、療養指導に活かされている現状がうかがえます。一方、検査当日に伝えていない施設は、約半数が糖尿病を専門としていない診療所でした。その理由としては「検査は外注」が71%で、80%以上の方が「可能であれば当日に伝えたい」と希望しておられました。

自由記述では、「測定時に報告した方が記憶が新しい分だけ生活の振り返りがしやすく、また患者さんの気持ちに響き、生活

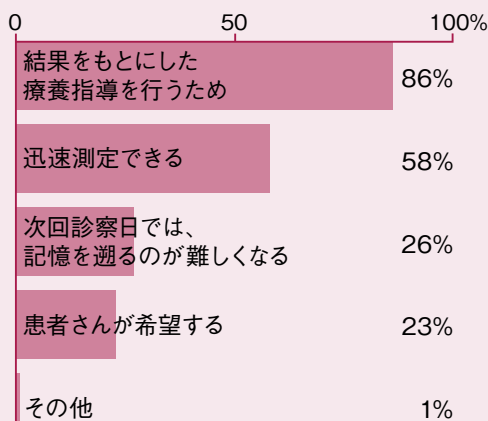
改善の動機づけにつながる」「患者さんたちが気にしているデータなので、必ずチェックする」「HbA1cの値を元に栄養指導依頼が多く、血糖コントロールの評価として占める部分は大きい」「HbA1cは患者さんがどのように生活を送ってきたかも反映



Q. 「はい」と回答した方

検査結果を当日にお伝えする理由は？

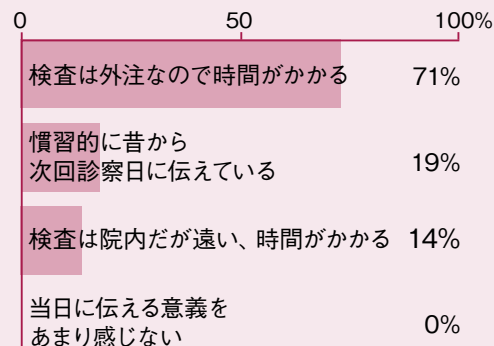
n=85 / 複数回答可



Q. 「いいえ」と回答した方

検査結果を当日にお伝えしない理由は？

n=21 / 複数回答可



されるため、定期的に見ていくことは重要」「検査結果を伝えるだけでは順守されない。療養指導でどうフォローしていくかが重要」「HbA1cのみだと血糖変動(高血糖・低血糖)が分からない。どの時間帯で高い値になっているかを知ることも大切だと思う」など、多くの意見が寄せられました。